

発行日 2007年10月15日

発行所 特定非営利活動法人いこま国際交流協会

TEL 0743-78-6491

FAX 0743-79-1420

発行者 田渕 五十生

E-Mail info@ikoryu.org

ホームページ www.ikoryu.org



第4回 インドネシアday のご案内 ハロハロ☆ikoryu

～知ってみよう・やってみよう・異文化～

- ◎と き 11月18日(日)午前10時～午後14時、
ところ コミュニティセンターせせらぎ 調理室
- ◎内 容 インドネシアの家庭料理
- ◎講 師 いこま市在住のアディ・アレシヤンティさん
生駒市在住のアドイ・アレシヤンティさん
- ◎定 員 40人(定員を超えた場合は抽選)
- ◎参加費 500円(材料費込み・中学生以下は無料)
- ◎持ち物 エプロン、ふきん、タオル

今回のメニューは、NACITUMPENG(ナシトウンペン)とおかず二種です。民族楽器や衣装の紹介もあります。楽しく交流しましょう。



◎申し込み・問い合わせ＝
参加者全員の名前、住所、
でんわばんごう ねんれい か
電話番号、年齢を書いて、
11月7日(水)までにF
AX か 電子メールで
ikoryu事務局まで

これからの<ハロハロ☆ikoryu>

第5回 3月23日 歌って、踊ろう! ikoryu音楽祭

「どんど祭り」 ikoryu初出店完売

8月4日、猛暑の中、祭の会場である健民運動場は、35,000人あまりの人出で、例年以上に賑わいました。

ikoryuのテントは、手作りの水餃子、チェコの伝統菓子、韓国のジュースを提供しました。いずれも味には自信のあるものの初めての経験で、本当に完売できるのか不安を抱えてのスタートでした。

しかし、あたりが薄暗くなると少しずつ売れ出し、ついに行列もでき、8時頃には完売しました。当然のことですが、買われた方からは「おいしい」と大好評でした。

また、テント奥に設けたスペースには、いろんな国の人たちが立ち寄り、小さな国際交流の場となっていました。来年はさらにその輪の広がることを期待しています。

こうして忙しい一日も無事終わり、会場を後にしたのは深夜11時。スタッフのみなさま、お疲れ様でした。乾杯!!! (ちかこ)

ハロハロ☆ikoryu 第2回 中国dayに参加して

第一回目は韓国文化の紹介に大勢の人が歌、お茶にと楽しんだのに引き続き、今回は五十人にも上る人たちの参加のもと、中国の世界を味わっていただきました。

私たちは少しでも生駒市民の皆様へ近隣の国々の文化を紹介できればと活動しておりますが、このように大勢の人たちの参加をいただき、口々に「よかったよ」と言っていたのが嬉しく、今後の活動の励みとなりました。

最近の中国語ブームにのり、講師の張飛飛さんから簡単な挨拶や自分の名前の言い方などを教えていただきました。たぶん、「ニーハオ」程度なら知っているわと思われた人もいたかもしれません、



日本人の不得意とする「四声」による正しい発音の仕方をみっちり指導を受け、少しは中国語らしき発音になったのではないのでしょうか。

また、ご両親が京劇の役者さんであったという飛飛さんの美しい顔だけでなく声による「花」の中国語版を聞かせていただいた後、全員で合唱したのには、時間を忘れて楽しむことができました。その後、生駒市在住の中国人の有志のお手伝いをいただき、中国茶や珍しい中国のお菓子をいただき、小さいお子さんもいっしょにワイワイと花を映かせました。

次はロシアの文化紹介。こんなイベントそんな機会があるわけではないでしょう。ぜひ参加してみてください。(Hisayo)

楽しかった！！ハロハロ☆ikoryu 第3回 ロシアday

Здравствуйте! (ズドラーストヴィチェ)
こんにちは。9月9日(日)生駒市図書館大会議室に
て第3回ロシア dayを開催しました。

まず初めに、生駒在住のアンナさんから簡単なロシア語の挨拶を教えてください、ロシアのお茶の道具(日本の漆器のように軽い材質でできていますが模様は美しい手書きの果物



などの絵画が描かれています。)を見せていただきました。材質は日本の漆器と同じ木でできています。しかし、ロシアの食器は、模様の下地にアルミ加工が施されていて、よいものなら何十年も使えるそうです。また、ロシアのマトリョーシカについてのお話も聞かせていただきました。マトリョーシカの歴史がそんなに古くないという事に驚きました。

その後は、ロシアンティを飲みながらロシアからアンナさんのお母さんが買ってきてくださったお菓子をいただきました。ロシアンティといえば「ジャムを入れて飲む」という思いこみも少し違っていて、ジャムを食べその甘味を感じながらお茶をいただくということも知ることができました。そして、アンナさん手作りのパイもおいしく

いただきました。

最後は質問タイム。ロシア料理に関する質問が多く出されました。参加者の方からロシア語での質問がたくさん出され、生駒にロシア語を話せる人たちがたくさん住んでいることに改めて驚かされました。終了後も、参加者同士で連絡先の交換をしたり、アンナさんとロシア語で和気藹々と話す風景が見られました。参加者のみなさん、スタッフのみなさんご苦労様でした。

そして、Спасибо! (スパシーバ)ありがとう。(MEGU)

社会教育研究全国集会で、Ikoryuの活動報告

8月26日、大阪府貝塚市で開催された、第47回社会教育研究全国集会の「多文化共生・人権尊重をめざす学習」分科会で、「ikoryu設立に至る経緯と今日的意義」と題した取組の報告を行いました。全国集会には、日本各地から公民館活動や生涯教育にたずさわる個人、グループ、研究者など約2000名が参加しており、韓国からも「平生教育」研究グループが多数参加し、社会教育の活性化に向けて活発な意見交換が行われました。ikoryu顧問の上杉京都大学名誉教授らが、この研究集会を永年担われてきたことから、結成直後のikoryuにも、参加が要請され、今回の報告になりました。(ゆんゆん)

特定非営利活動法人いこま国際交流協会 いよいよ本格的にスタート

9月26日、ikoryuは、特定非営利活動促進法第12条第1項の規定による、奈良県知事の認証を正式に受領しました。今後、奈良法務局への登記を経て、



一連の手続きは完了です。少し長い名前ですが、ikoryuの正式名称は、「特定非営利活動法人 いこま国際交流協会」となります。でも、これまでどおりに、ikoryuと呼んでください。

国際交流の集い[わいわいワールド]実行委はじまる!

ただいま、実行委スタッフ募集中です。12月1日(土)生駒市図書館で、第7回わいわいワールドが開かれます。外国人市民のみなさん!! 自国の文化を子どもたちに紹介していただませんか? お気軽に、生駒市女性青少年課、もしくはikoryu事務局にご連絡ください。一緒に豊かな内容を作っていきましょう。

ひび通信

文化の秋、食欲の秋、ikoryuもどんどん大きくなるぞ〜(hwa)